

授業科目                     公衆衛生看護学実習Ⅰ                    

【担当教員名】  宇田 優子、杉本 洋 他		対象学年	2	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	45
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○	○	○	○	○	
【概要】 地域の特性やそこで暮らす人々の日常生活や考え方の理解を深め、公衆衛生看護の果たす役割について考察する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 地域で生活している人々と交流することができる。 2. 地域で生活している人々の日常生活や考え方に目を向けることができる。 3. 地域の特性を知ることができる。 4. 地域特性から必要とされる公衆衛生看護活動を考えてみる可以尝试。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
	家庭訪問や、住民活動への参加を行う。 地区踏査や人々との交流を通して得られた情報を、人々の日常生活や考え方と結び付けて考察する。 既存資料を調べ、情報を得、実際に観察した内容と統合させ、地域の特性を考察する。 把握した地域特性をもとに、公衆衛生看護活動の役割について考察する。			1 2 3 4	
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 出席状況、実習への参加意欲、記録等を総合して評価する。			【履修上の留意点】		